



● 第1回上毛町小学生
「新年カルタ大会」

1月31日(日)、げんきの杜大広間で南吉高小学校区子ども会育成会主催の第1回上毛町小学生「新年カルタ大会」が開催されました。町内の各小学校から低学年12名、高学年13名、計25名の選手が参加し熱戦が繰り広げられました。カルタをしている子どもたちの目は皆真剣そのもので、観客は息をこらして見守っていました。結果は次のとおりです。

〔低学年の部〕

優勝 高木里粋(南吉富小3年)

準優勝 松本直也(西吉富小2年)

3位 進萌絵里(友枝小3年)

〔高学年の部〕

優勝 松本彩(西吉富小4年)

準優勝 岩花睦生(西友枝小5年)

3位 前田華歩(南吉富小6年)

おめでとーございます

■平成21年度高齢者福祉功労者に対する
県知事表彰

単位老人クラブ会長の経験を7年以上有し、その功績が顕著であり他の模範と認められ表彰されました。



石川 信哉氏(新谷下田井)



沼野 剛氏(宇野西区)

■平成21年度高齢者福祉功労者に対する
福岡県老人クラブ会長表彰

単位老人クラブ会長の経験を5年以上有した方に贈られます。



川上 賢太郎氏(原井有野)



松本 一己氏(尻高中)



図書館だより

げんきの杜図書館
TEL 72-1633

新着です!

通園通学グッズ	寺西 恵里子	日本ヴォーグ社
お母さんの手づくり工房	水井 孝子	グラフィック社
春の足音	那須 正幹	ポプラ社
さとははる、やまのはる	新美 南吉	チャイルド社
ダイニング・アイ	東野 圭吾	光文社



『花よりも小さく』
星野 富弘
偕成社

描いた花はみんな好きになってしまいました。どんなに小さな花でも、描いているうちに自然と奥深い美しさに引き込まれます。



『8分音符のフルーツ』
松本 祐子
小峰書店

吹奏楽部でフルートを吹いている果南(かなみ)が、大会での入賞を目指して特訓中のある日、有名な天才ピアニスト透子が転校してきました。透子が学校に慣れるまで、果南が面倒をみることに...

原井 子ども会主催



どんど焼き

東上 三田中造地区



2月14日(日)、原井の小瀬さん所有地でどんど焼きが行われました。過疎化と少子化で、子ども会だけでは継続が難しくなり、消防団など地域の方たちの手助けによって今年も大きなどんどが組み立てられました。当日は雨が心配されていましたが、無事に行われました。多くの青竹から、太い竹の「ドンドン」という大きな音、細い竹の「パチパチ」という音がとどろき、高く燃え上がる火柱とともに迫力をだしていました。竹に刺した3色のお餅を焼いて1年の無病息災を願いました。お餅を真っ黒焦げにする子どもたちの姿や真正自治会長特製のシカ刺、シシ鍋、カッポ酒が振舞われ、会場は笑顔で包まれました。

1月17日(日)、東上三田中造地区で1年間の健康を願うとともに当地区の親睦と活性化を図ることを目的にどんど焼きが行われました。子ども会育成会が主催していましたが、子ども会から子どもが一人もいなくなり「皆さんが協力してくれるなら60年の歴史があるどんどを維持したい」と当時の代表者で今も代表を務める三谷忠彦さんが発起人になり2年に1度行われることになりました。今年も地区のほとんど全員が集まり、健康を気遣い声をかけあったり、昔は河原でやっていたことやお餅を黒焦げにして運転手さんにあげていたことなど昔話をしたり「また今年も大きいのができた」とパチパチ大きな音を立て



て燃えるどんどを満足そうに見てました。三谷さんは「どんどなどの機会がないとみんなの集まりがあまりないので、やれる限りどんどをずっと続けられたら良いなと思っています」と話してくれました。

保育所 節分の豆まき

鬼は外 福は内

2月3日(水)の節分の日、町内の保育所で子どもたちの無病息災を願う豆まきが行われました。子どもたちは、怖い鬼たちの登場に顔をひきつらせて泣いていましたが、自分たちの悪いところをみんな背負ってやっつけられてくれる鬼に感謝しながら豆をまき、おこりんぼ鬼、なきむし鬼、いじわる鬼などを追い払っていました。



第4回上毛町走ろう会

自然いっぱいコースを
楽しみながら

2月14日(日)、大池公園多目的運動広場周辺で、第4回上毛町走ろう会が行われました。県内外から319名が参加し、自然いっぱいのコースを満喫しながらそれぞれのペースで楽しく走りました。力走後には地域の方からしし鍋が振る舞われました。毎年少しずつ参加者や協力スタッフが増え、大会を盛り上げてくれています。来年もさらなる盛り上がりが見られそうです。

